

# 令和元年度事業報告書

社会福祉法人

大山町社会福祉協議会

## 令和元年度社会福祉法人大山町社会福祉協議会事業報告

社会福祉法の改正を機に法人の組織・事業体制の見直しや透明性の向上が求められています。また、介護保険制度の改正等により社協をとりまく環境はひきつづき厳しい状況にあり、特に法人の経営状況の悪化がここ数年の大きな課題となっています。

このような状況を捉え、令和元年度は役職員の意識改革を図るための取り組みを進めました。執行役員である理事については、総務・財務担当と事業担当の担当制を設け、社協が直面する課題について検討・協議を進めるなど組織内の活性化を図りながら行政とのパートナーシップの構築に努めました。今年度は、町受託事業、補助事業を含め地域福祉事業を推進するための財源となる人件費補助のあり方について町行政と新たなルールづくりに向けた協議を重ね、社協の組織運営に対する理解と財政支援についても大きく前進することができました。

また、介護事業の健全経営に向けた抜本的な見直しを行い、令和2年1月より通所介護ほほえみを地域密着型通所介護に事業転換を図ることとしました。少人数の利用定員にすることで、家庭的な雰囲気の中、一人ひとりに焦点を当てた特色のあるデイサービス事業の創出をめざします。あわせて通所介護だいせんの職員体制の充実を図り、令和2年3月より現行の月曜日から金曜日までの営業に加え、土曜日営業を開始しました。営業日数が増えることで利用者数の増加が図られ、収益性の向上につながっていくことが期待されます。

社協が地域福祉推進の中核組織としての役割を果たしていく上で、今後も組織体制と財政基盤の強化に努めていく必要があります。

具体的な事業の取り組みについては、以下のとおり報告します。

### 地域福祉活動の推進

地域福祉座談会や地域福祉推進研修会等を通じて支え愛マップづくり、地域福祉活動の推進に向けた取り組みを進めました。また地域自主組織や地域の福祉関係者との情報共有、連携強化の場である「協議体」の設置に向けた取り組みを図りました。

あわせてふれあい・いきいきサロン活動、一人暮らし高齢者等への個別訪問調査も継続実施し、住民が主体となって取り組む地域福祉活動の推進、福祉ニーズの把握に努めるとともに関係機関と連携した支援体制の構築に努めました。

### ボランティア活動の充実強化

ボランティアセンター事業として各種の講座、研修会等を開催しボランティアの育成と活動の実践に繋げていくための取り組みを進めました。

ボランティア登録者数は昨年度と比較し微増となっていますが、依頼件数は全体的に減少傾向にあります。しかしながら託児ボランティア、福祉施設での見守り、昨年度から始まった傾聴ボランティアについては増加傾向にあります。

また、元号が令和に変わってから全国的に自然災害の発生が後を絶たない状況が

続いています。大山町社協としましても平成30年度に策定した災害ボランティアセンターマニュアルに基づき、災害発生時を想定した模擬訓練を実施しました。災害発生時のボランティア活動支援を円滑かつ効果的に行なうために、継続して実施する必要があります。

#### 生活困窮者自立支援事業の推進

自立相談支援事業では、当事者や家族からの相談が増加し、関係機関からの相談とほぼ同数となっています。昨年同様稼働年齢層の相談者が多く、そのほとんどが「就労・債務・障害・経済的困窮」の複合的課題を抱えた困難ケースとなっています。

就労準備支援事業では、稼働年齢層に対しての新しい取り組みとして個別プログラム（自己分析・振り返り等の座学）を実施し、一般就労を目標とした支援を展開しました。

学習支援事業では、昨年同様通年での個別支援、夏休み期間中の教室型学習支援（ひみつ基地）を行ないました。教室型学習支援では、昨年度より実施回数を増やし、体験活動と学習時間の充実を図りました。併せて学校と学習支援員との情報共有・連携を密にし、児童・生徒一人ひとりに合わせた支援、進路相談やアドバイス等、学校との連携を生かした支援を行ないました。

#### 介護保険事業・障がい福祉サービス事業の推進

介護保険事業の利用者数は前年と比較すると全体的に減少傾向にあります。介護保険収入実績は全体で前年比90.8%となっており、そのうち居宅介護支援事業は前年比94.7%、訪問介護事業は前年比80.2%となっています。通所介護事業のうち通所介護だいせんは前年比105.4%となっていますが、通所介護ほほえみは令和2年1月から地域密着型通所介護に事業転換したこともあり、通所介護ほほえみの通所介護事業としての合計実績は前年比75.6%となっています。

障がい福祉サービス事業については、利用者数は前年と比較すると全体的に増加傾向にあります。障がい福祉サービス事業の収入実績は全体で前年比128.1%となっており、その内訳は支援訪問介護は前年比114.9%、支援事業所ほほえみは12月で事業を終了したこともあり前年比68.6%、支援通所介護だいせんは前年比373.3%、相談支援事業（サポートセンターだいせん）は前年比139.3%の実績となっています。

障がい福祉サービス事業収入合計では前年比を大きく上回っていますが、介護保険事業の減収を補うほどの収益とはならないことから、介護事業全体ではひきつづき厳しい経営状況となっています。

# 法人運営・地域福祉事業

## 1. 法人運営事業

### (1) 会議の開催

#### ①理事会の開催

##### (第1回)

[期日・会場] 令和元年5月28日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事6名・監事2名

[議案] 第1号議案 平成30年度第3次補正予算(案)について

第2号議案 就業規則一部改正について

第3号議案 臨時職員就業規程一部改正について

第4号議案 平成30年度事業報告及び決算(案)について

第5号議案 平成29年度～令和3年度社会福祉充実計画の変更について

第6号議案 積立金規程及び積立計画の制定について

第7号議案 令和元年度第1回評議員会の開催について

[審議の結果] 第1号～第7号議案原案どおり決議

##### (第2回)

[期日・会場] 令和元年6月11日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事6名・監事2名

[議案] 第1号議案 会長、副会長の選任について

第2号議案 令和元年度大山町社会福祉協議会会長表彰について

[審議の結果] 第1号～第2号議案原案どおり決議

##### (第3回)

[期日・会場] 令和元年9月12日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事7名・監事2名

[議案] 第1号議案 令和元年度大山町社会福祉協議会第1次補正予算(案)について

第2号議案 令和元年度第2回評議員会の開催について

[審議の結果] 第1号～第2号議案原案どおり決議

##### (第4回)

[期日・会場] 令和元年11月26日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事7名・監事2名

[議案] 第1号議案 支援訪問介護だいせん運営規程の一部改正について

第2号議案 通所介護ほほえみ及び支援事業所ほほえみの事業廃止について

第3号議案 地域密着型通所介護ほほえみの事業開始について

第4号議案 通所介護ほほえみ運営規程の廃止について

第5号議案 支援事業所ほほえみ運営規程の廃止について

第6号議案 地域密着型通所介護ほほえみ運営規程の制定について

第7号議案 経理規程一部改正について

第8号議案 令和元年度第2次補正予算(案)について  
第9号議案 令和元年度第3回評議員会の開催について  
[審議の結果] 第1号～第9号議案原案どおり決議

(第5回)

[期日・会場] 令和2年2月13日・保健福祉センターなわ  
[出席の状況] 理事7名・監事1名  
[議案] 第1号議案 通所介護だいせん運営規程の一部改正について  
第2号議案 介護予防・日常生活支援総合事業第1号通所事業だい  
せん運営規程一部改正について  
第3号議案 支援通所介護だいせん運営規程一部改正について  
第4号議案 評議員選任・解任委員の選任について  
第5号議案 評議員選任候補者の推薦について  
[審議の結果] 第1号～第5号議案原案どおり決議

(第6回)

[期日・会場] 令和2年3月17日・保健福祉センターなわ  
[出席の状況] 理事7名・監事1名  
[議案] 第1号議案 居宅介護支援だいせん運営規程一部改正について  
第2号議案 令和元年度第3次補正予算(案)について  
第3号議案 令和2年度事業計画(案)について  
第4号議案 令和2年度予算(案)について  
第5号議案 監事選任候補者について  
第6号議案 令和元年度第4回評議員会の開催について  
[審議の結果] 第1号～第6号議案原案どおり決議

②評議員会の開催

(第1回)

[期日・会場] 令和元年6月11日・保健福祉センターなわ  
[出席の状況] 評議員12名・監事2名  
[議案] 第1号議案 平成30年度第3次補正予算(案)について  
第2号議案 就業規則一部改正について  
第3号議案 臨時職員就業規程一部改正について  
第4号議案 平成30年度事業報告及び決算(案)について  
第5号議案 平成29年度～令和3年度社会福祉充実計画の変更につ  
いて  
第6号議案 積立金規程及び積立金計画の制定について  
第7号議案 理事及び監事の選任について  
[審議の結果] 第1号～第7号議案原案どおり承認及び決議

(第2回)

[期日・会場] 令和元年9月25日・保健福祉センターなわ  
[出席の状況] 評議員10名・監事1名  
[議案] 第1号議案 令和元年度大山町社会福祉協議会第1次補正予算(案)  
について  
[審議の結果] 第1号議案原案どおり承認

(第3回)

[期日・会場] 令和元年12月6日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 評議員11名・監事1名

- [議案] 第1号議案 支援訪問介護だいせん運営規程の一部改正について  
第2号議案 通所介護ほほえみ及び支援事業所ほほえみの事業廃止について  
第3号議案 地域密着型通所介護ほほえみの事業開始について  
第4号議案 通所介護ほほえみ運営規程の廃止について  
第5号議案 支援事業所ほほえみ運営規程の廃止について  
第6号議案 地域密着型通所介護ほほえみ運営規程の制定について  
第7号議案 経理規程一部改正について  
第8号議案 令和元年度第2次補正予算(案)について

[審議の結果] 第1号～第8号議案原案どおり承認及び決議

(第4回)

[期日・会場] 令和2年3月26日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 評議員10名・監事1名

- [議案] 第1号議案 居宅介護支援だいせん運営規程一部改正について  
第2号議案 令和元年度第3次補正予算(案)について  
第3号議案 令和2年度事業計画(案)について  
第4号議案 令和2年度予算(案)について  
第5号議案 監事の選任について

[審議の結果] 第1号～第5号議案原案どおり承認及び決議

③監査会の開催

○平成30年度決算監査会

[期日・会場] 令和元年5月14日・福祉センターなかやま

[出席の状況] 監事2名

- [監査事項] 1 平成30年度大山町社会福祉協議会業務の執行状況  
2 平成30年度大山町社会福祉協議会会計決算の状況  
3 平成30年度大山町社会福祉協議会資産の状況

○令和元年度中間監査会

[期日・会場] 令和元年11月6日 福祉センターなかやま

[出席の状況] 監事2名

[監査事項] 令和元年度上半期事業報告及び予算執行状況について

④理事協議会等の開催

○理事協議会

(第1回)

[期日・会場] 平成31年4月25日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事6名

[協議事項] 社協の現状(経営状況)と課題について

(第2回)

[期日・会場] 令和元年7月8日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事7名

[協議事項] 社協の今後の運営方針等について

(第3回)

[期日・会場] 令和元年8月9日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 理事7名・監事1名

[協議事項] 地域密着型デイサービスへの転換について他

○総務・財務担当理事会

[期日・会場] 令和元年9月2日・福祉センターなかやま

[出席の状況] 担当理事4名

[協議事項] 令和2年度町補助金について他

○事業運営担当理事会

[期日・会場] 令和2年2月7日・保健福祉センターなわ

[出席の状況] 会長・担当理事3名

[協議事項] 令和2年度大山町福祉大会について  
地域福祉座談会について

## ⑤役員研修の実施

○令和元年度市町村社会福祉協議会役員セミナー

[期日・会場] 令和元年7月22日・倉吉福祉センター

[出席の状況] 役職員10名

[内 容] 「社協経営と組織ガバナンス」

講師 廿日市社会福祉協議会会長 蛭江紀雄 氏

○役員視察研修

[期日・会場] 令和元年10月25日・伯耆町岸本保健福祉センター他

[出席の状況] 役職員8名

[内 容] 官民連携による自立自走型のまちづくりの取り組みについて  
視察研修を実施。

## (2) 委員会の開催

①大山町地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催

[期日・会場] 令和2年2月28日 保健福祉センターなわ

[出席の状況] 委員9名

[内 容] 大山町地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗状況について

## (3) 法人の運営管理

①法人会計例月検査 12回(毎月1回)

②管理職・事業所主任ミーティング 12回(毎月1回)

③管理職・事業所職員ミーティング(コンプライアンス研修)

5回(7月11日・7月16日・7月18日・7月23日・7月29日)

④管理職会 随時

- ⑤衛生委員会 4回(4月26日・6月21日・10月25日・12月13日)  
 (内容:ストレスチェック、インフルエンザ対策、職員健康診断について等)

(4) 社協会費納入状況

| 種別   | 件数     |       | 金額(円)     |           |
|------|--------|-------|-----------|-----------|
|      | 平成30年度 | 令和元年度 | 平成30年度    | 令和元年度     |
| 普通会費 | 4,519  | 4,426 | 4,375,200 | 4,419,600 |
| 賛助会費 | 6      | 8     | 12,000    | 16,000    |
| 特別会費 | 14     | 17    | 90,000    | 95,000    |
| 合計   | 4,539  | 4,451 | 4,477,200 | 4,530,600 |

※町内企業への働きかけにより、賛助会費、特別会費が微増となった。

(5) 香典返し等寄付金状況

| 種別      | 件数     |       | 金額(円)     |           |
|---------|--------|-------|-----------|-----------|
|         | 平成30年度 | 令和元年度 | 平成30年度    | 令和元年度     |
| 香典返し    | 152    | 159   | 3,167,000 | 3,248,000 |
| 見舞い返し   | 2      | 1     | 15,000    | 30,000    |
| 一般寄附    | 12     | 12    | 467,276   | 179,317   |
| その他(物品) | 2      | 2     | 4,900     | 2,000     |
| 合計      | 168    | 174   | 3,654,176 | 3,459,317 |

※昨年度と比較し一般寄附金額が大きく減少。

(6) 大山町福祉大会・ボランティアフェスティバル

「共に生きる社会をめざして」をテーマに、互いに支えあいながら安心して暮らせるまちづくりの推進と地域力の向上を啓発するとともに、永年、社会福祉の推進に貢献された方々を表彰し、感謝の意を表すために開催した。

[期日・会場] 令和元年8月25日(日)・保健福祉センターなわ

[内 容] ・大山町社会福祉協議会長表彰

(表彰) 社会福祉事業関係団体3名、職員永年勤続1名

(感謝状) 個人4名、企業3団体

・講演会「あなたもわたしもイキイキ人生  
音楽と笑顔に勝るクスリなし！」

・講師 アマデウス大西 氏

(アマデウス音楽院附属笑学校 校長)

・寄せ植え体験、非常食調理体験、福祉車両・車椅子体験  
託児コーナー、展示(福祉施設、ボランティア団体他)

・出店、販売、チャリティーフリーマーケットコーナー

・お楽しみ抽選会

[参加者] 約220名

[考察] 会場となる保健福祉センターなわ空調工事の関係で8月に開催となった。社協職員、理事、ボランティアスタッフの協力によりスムーズに



運営が出来た。福祉功労者表彰式では来賓と社協職員以外の来場者が少なかった。講演会は約150名の参加者があり、講演内容については来場者アンケートの結果からみても満足度は高かった。新たにお楽しみ抽選会、寄せ植え体験、福祉車両・車椅子体験、非常食調理体験、チャリティーフリーマーケットを実施し、各コーナー好評であった。ここ数年の課題として、「来場者の減少」があげられる。内容を検討しながら新たに企画を取り入れてはいるが、来場者の増加には至っていない。大会全般の内容についての見直し検討が必要である。

(7) 広報・啓発活動の充実

① 広報誌「ほほえみ」の発行

| 号数  | 発行          | 主な内容  |
|-----|-------------|---|
| 71号 | 平成31年<br>4月 | 家族介護教室開催、平成31年度事業計画・予算、会費納入のお願い、共同募金運動の実績報告、人事異動、春休みチャレンジスクール開催報告 他                 |
| 72号 | 令和元年<br>6月  | 平成30年度社協事業報告・決算報告、大山町福祉大会・ボランティアフェスティバル開催のお知らせ、サマースクール参加者募集、新役員紹介 他                 |
| 73号 | 令和元年<br>8月  | サマースクール開催報告、地域福祉推進視察研修会報告、中学生職場体験学習、会費納入のお礼、ボランティアセンター情報コーナー 他                      |
| 74号 | 令和元年<br>10月 | 小学校での高齢者疑似体験、車椅子体験、福祉大会開催報告、赤い羽根、歳末たすけあい募金運動ご協力のお礼、ボランティアセンター情報コーナー 他               |
| 75号 | 令和元年<br>12月 | 災害ボランティアセンター設置運営訓練、生活困窮者等地域支援ネットワーク推進会議報告、赤い羽根・歳末たすけあい募金運動協力のお礼、地域密着型通所介護事業ほほえみ事業開始 |
| 76号 | 令和2年2<br>月  | 生活支援体制整備事業(大山地区)、生活困窮者自立支援事業紹介、傾聴ボランティア活動紹介、ボランティアセンター情報コーナー、デイサービスだいせん土曜営業のお知らせ他   |

② ホームページの運営(随時更新)

大山町社会福祉協議会ホームページを開設し、町内の福祉活動の様子やボランティアに関する研修会のお知らせ等、情報発信、広報活動に努めた。

(8) えんくるり事業(生活困難者に対する相談支援事業)

深刻な生活課題の解決に向け、既存の制度の対象とならない事案へ対応するため鳥取県社会福祉協議会を基幹とし県内の社会福祉法人の連携のもと総合相談・支援体制の構築と自立支援のための協働事業を実施した。

- ・実支援件数：3件
- ・延べ支援回数：6回
- ・支援内容：生活上緊急的措置が必要な案件  
(食料、ガソリン代、診察代等の現物支給)

## (9) 生活支援体制整備事業の推進

住み慣れた地域で最後まで生き生きと暮らしていけるよう、地域の特性や高齢者の生活課題（困りごと）を把握し、サービスの開発、担い手の発掘・育成、ネットワークづくりなどを行ない、多様な主体によるサービス提供を推進する事業。

### ①有償ボランティア「ささえあいたい」の推進

一人暮らし高齢者等の生活上の困りごとを支援する仕組みづくりの一環として、有償ボランティア「ささえあいたい」を推進し、困りごとがある人と援助できる人をつないでいく地域の支え合い・助けあい活動の推進を図った。

|           | 延べ件数 | 実件数 | 内容   |
|-----------|------|-----|------|
| 「ささえあいたい」 | 31件  | 2件  | ゴミ出し |

### ②協議体の設置

地域に支え合いの輪を広げていくために、関係者間で定期的な情報共有・連携強化ができる場である「協議体」設置の推進を図った。

・「大山地区について考える会」を開催

〔期日・会場〕令和元年11月21日（木）大山農村環境改善センター

〔内 容〕事業説明

ワークショップ

（高齢者の生活課題、実施中の支え合い活動について）

〔参 加 者〕15名

## 2. さわやか福祉基金事業の推進

### (1) 調査活動の推進

一人暮らし高齢者世帯等（給食サービス利用者・防災グッズ配布世帯）を定期的に訪問し、ニーズの聞き取りを行い生活実態の把握に努めた。必要に応じて関係機関と連携しサービス等に繋げた。 訪問件数・・・87件

### (2) 地域福祉推進研修会等の開催

「地域の支え合い」をテーマに民生児童委員・福祉推進員を対象にした地域の気運を高めるための研修会を実施した。

#### ① 第1回地域福祉推進研修会（視察研修）

〔期日・会場〕令和元年7月26日（金）智頭町山形地区

〔内 容〕・智頭町での取り組み説明（智頭保健センターほのぼの）

講師 智頭町福祉課職員

・現地視察（山形共育センター）

「森のミニデイサービス」視察

〔参 加 者〕27名

〔考 察〕平日の開催だったため参加者は例年の3割程度。地域住民の企画運営による森のミニデイサービスなど、智頭町の地域の支えあい活動の先進的な取り組みについて視察研修を実施した。

② 第2回地域福祉推進研修会

[期日・会場] 令和2年2月22日(土) 保健福祉センターなわ

[内 容] ・説明「大山町社会福祉協議会が展開する地域福祉事業について」  
・説明「福祉推進員の役割について」  
・講演会「福祉推進員のためのご近所支援入門」  
・講師 木原 孝久氏(住民流福祉総合研究所 所長)

[参加者] 合計104名

(福祉推進員71名 民生委員33名)

[考 察] 昨年度まで保健推進員との合同研修を実施していたが、今年度は福祉推進員単独で実施。2年任期の最終年であったが、任期途中で交代された推進員も多いことから、地域での福祉活動の取り組みに向け、初歩的なわかりやすい内容で講演をいただいた。

③ 地域福祉座談会の開催

[内 容] ・社会福祉協議会の事業紹介(地域福祉活動の説明)  
・地域の支え合い活動(DVD)の紹介  
・福祉(防災)マップの説明・作成等

○平田座談会

[期日・会場] 令和2年2月20日(木) 19:30～ 平田公民館

[参加者] 4名

○石井垣座談会

[期日・会場] 令和2年2月25日(火) 19:30～ 石井垣集会所

[参加者] 10名

○旧奈和座談会

[期日・会場] 令和2年2月26日(水) 19:30～ 旧奈和集会所

[参加者] 11名

参加者合計：25名

2月の下旬より3月下旬にかけて9集落で開催予定としていたが、新型コロナウイルス感染症予防のため延期とした。

(3) 地域見守り事業(給食サービス事業)

①配食型(毎週水曜日・昼食時)

中山支所：ボランティア 延247名(調理173名・配食74名)

配食数 268食

大山支所：ボランティア 延395名(調理202名・配食193名)

配食数 519食

計：ボランティア 延642名(調理375名・配食267名)

配食数 787食

②会食型

実施回数：延べ8回 実施集落：3集落(八重、畑、上前谷)

延べ参加者数95名

### 3. ボランティアセンター事業の推進

(1) ボランティア登録者数：150名（令和2年3月31日現在）

〔依頼件数〕 40件

〔斡旋件数〕 37件

〔派遣人数〕 延1123名

〔考察〕 ボランティア登録者数は昨年度より微増となったが、依頼件数は徐々に減少している。しかし、託児や福祉施設での見守り、傾聴ボランティア等の派遣依頼は増加傾向にある。また、ボランティア派遣を行ったが、感染症対策の影響で急遽中止となったケースもあった。

#### 【ボランティア派遣状況】

| No. | 期 日         | 事業名                | 依頼者               | 活動場所       | 活動内容           | 活動人数 |
|-----|-------------|--------------------|-------------------|------------|----------------|------|
| 1   | 4月11日       | ママヨガ教室             | 名和ふれあいサークル        | ふれあい会館     | 託児             | 2    |
| 2   | 5月16日       | ママヨガ教室             | 名和ふれあいサークル        | ふれあい会館     | 託児             | 3    |
| 3   | 5月28日       | 赤ちゃんとマタニティタイム      | こども課              | 保健福祉センターなわ | 託児             | 2    |
| 4   | 6月4日～7月30日  | ハッピー子育てプログラム       | こども課              | 保健福祉センターなわ | 託児             | 17   |
| 5   | 6月12日       | 名和小学校マラソン大会        | 名和小学校             | 名和小グラウンド   | 見守り            | 7    |
| 6   | 6月25日       | 幼児食講習会             | こども課              | 保健福祉センターなわ | 託児             | 3    |
| 7   | 6月17日～6月24日 | 花回廊バスハイク           | 通所介護だいせん          | とっとり花回廊    | 見守り            | 15   |
| 8   | 7月14日       | 映画上映               | そんそんを大山町に呼ぼう実行委員会 | なかやま温泉     | 託児             | 3    |
| 9   | 7月14日       | 全日本トライアスロン大会       | 観光課               | 大山町内各所     | エイドステーションでの活動等 | 6    |
| 10  | 7月18日       | ママヨガ教室             | 名和ふれあいサークル        | ふれあい会館     | 託児             | 3    |
| 11  | 7月20日       | 夏祭り                | ル・ソラリオン名和         | ル・ソラリオン名和  | 屋台の補助          | 5    |
| 12  | 7月22日～7月29日 | デイサービス外出行事         | 通所介護ほほえみ          | トライアル琴浦店   | 見守り<br>車椅子介助   | 15   |
| 13  | 7月28日       | 甲川溪流まつり            | 中山まちづくり実行委員会      | 甲川周辺、中山公民館 | 調理他            | 4    |
| 14  | 8月25日       | 福祉大会・ボランティアフェスティバル | 社協                | 保健福祉センターなわ | バザー、託児他        | 11   |
| 15  | 9月3日～10月31日 | ペアレントサポートプログラム     | こども課              | 保健福祉センターなわ | 託児             | 20   |

|    |                        |                  |              |                       |                      |                       |
|----|------------------------|------------------|--------------|-----------------------|----------------------|-----------------------|
| 16 | 9月12日                  | ミシンボランティア        | 名和小学校        | 名和小学校                 | 見守り                  | 6                     |
| 17 | 9月13日                  | すもう大会            | 名和小学校        | 名和小学校                 | 行司                   | 7                     |
| 18 | 10月3日                  | ママヨガ教室           | 名和ふれあいサークル   | ふれあい会館                | 託児                   | 2                     |
| 19 | 10月6日                  | はまなすサイクリング       | 中山まちづくり実行委員会 | 中山公民館及びふるさとフォーラムなかがやま | 調理他                  | 4                     |
| 20 | 10月20日                 | ストーク収穫祭          | ストーク作業所      | ストーク作業所               | イベントの手伝い             | 4                     |
| 21 | 10月23日                 | 託児ボランティア         | こども課         | 保健福祉センターなわ            | 託児                   | 1                     |
| 22 | 10月30日                 | マラソン大会           | 名和小学校        | 名和小学校                 | 見守り等                 | 6                     |
| 23 | 12月12日                 | ママヨガ教室           | 名和ふれあいサークル   | ふれあい会館                | 託児                   | 2                     |
| 24 | 12月17日                 | 幼児食講習会           | こども課         | 保健福祉センターなわ            | 託児                   | 6                     |
| 25 | 12月26日                 | 託児ボランティア         | こども課         | 保健福祉センターなわ            | 託児                   | 1                     |
| 26 | 2月18日                  | 第4回ファミサポ交流会      | こども課         | 保健福祉センターなわ            | 託児                   | 3                     |
| 27 | 3月14日                  | 映画上映時の託児         | ええがな大山       | 中山温泉研修室               | 託児                   | 2                     |
| 28 | 通年                     | 傾聴ボランティア         | 通所介護だいせん     | 通所介護だいせん              | 話し相手                 | 70                    |
| 29 | 通年                     | 傾聴ボランティア         | 通所介護ほほえみ     | 通所介護ほほえみ              | 話し相手                 | 74                    |
| 30 | 通年                     | 傾聴ボランティア         | 大山やすらぎの里     | 大山やすらぎの里              | 話し相手                 | 35                    |
| 31 | 通年                     | 喫茶ボランティア         | ル・ソラリオン名和    | ル・ソラリオン名和             | 喫茶補助等                | 50                    |
| 32 | 通年                     | 離乳食講習会           | こども課         | 保健福祉センターなわ            | 託児                   | 29                    |
| 33 | 通年                     | 精神デイケア           | 健康対策課        | 保健福祉センターなわ            | 送迎                   | 10                    |
| 34 | 通年                     | 精神デイケア           | 健康対策課        | 保健福祉センターなわ            | 見守り、調理               | 10                    |
| 35 | 通年                     | 乗馬セラピーボランティア     | 大山乗馬センター     | 大山乗馬センター              | 乗馬体験支援<br>見守り        | 43                    |
| 36 | 通年<br>(毎週水曜日)<br>年間46回 | 給食サービス<br>(中山地区) | 社協           | 中山公民館                 | 給食(弁当)の<br>調理・配達、見守り | 調理<br>173<br>配食<br>74 |

|    |                        |                  |    |                  |                      |                        |
|----|------------------------|------------------|----|------------------|----------------------|------------------------|
| 37 | 通年<br>(毎週水曜日)<br>年間46回 | 給食サービス<br>(大山地区) | 社協 | 保健福祉センター<br>だいせん | 給食(弁当)の<br>調理・配達、見守り | 調理<br>202<br>配食<br>193 |
|----|------------------------|------------------|----|------------------|----------------------|------------------------|

(2) ボランティアフェスティバルの開催(大山町福祉大会と同時開催)

(3) ボランティアセンターの充実強化

① ボランティア連絡協議会の開催

[期 日] 令和元年8月23日(水)

[会 場] 保健福祉センターなわ

[参 加 者] 7名

[考 察] ボランティア団体・グループ等相互の連絡調整を図り、町内のボランティア活動推進についての協議等、活動を通じてボランティアの輪を広げ、災害等の緊急時における組織力強化に努めた。

(4) 災害時に対応するボランティア活動の支援

災害発生時のボランティア活動支援を円滑かつ効果的に実施するために、災害ボランティアセンター設置模擬訓練を開催した。

① 災害ボランティアセンター設置模擬訓練の開催

[期 日] 令和元年11月9日(土)

[会 場] 保健福祉センターなわ

[参 加 者] 62名(職員25名、理事4名、民生児童委員19名、大山町赤十字奉仕団14名)

[考 察] 大山町社協として初の訓練実施。運営マニュアルに基づきスタッフは各班に分かれ、ボランティア受け入れ、被災者ニーズの聞き取り等、災害ボランティアセンター運営のロールプレイを行なった。災害時の迅速な対応、また他市町村で災害が発生した際に、派遣先で即戦力とし活動するためにも、今後も定期的な訓練を実施していくこととする。

(5) ボランティア育成事業

ボランティア育成や意識の向上を図るための啓発や技術習得のための各種研修会、交流会を開催した。

① 企業向け手話教室の開催

[期 日] 令和元年6月20日(木)

[参 加 企 業] 1社

[考 察] 今年度から町内の企業、事務所を対象に手話教室を行うこととした。引き続き事業の啓発・促進等を行い、町内企業の聴覚障害について知識や理解を深めていくために継続していくことが必要である。

② 男の料理塾

(第1回)

[期日・会場] 令和元年7月30日(火)・鳥取市鹿野町「そば道場」

[内 容] 蕎麦打ち体験

[参 加 者] 15名

[考 察] 過去に男の料理塾(初級)に参加された団塊の世代の方を中心にボラ

ンティア活動の実践に向けての調理を学んだ。調理終了後にボランティア登録・団体のグループ化について説明を行い、団体組織化に向けた啓発を行った。

(第2回)

[期日・会場] 令和2年2月25日(火)・保健福祉センターなわ

[内 容] 災害時に命をつなぐ料理(保存食やポリ袋を利用した料理)

講師 公益社団法人鳥取県栄養士会 平田 早百合氏

[参加者] 12名

[考察] 主に、団塊の世代の方を中心にボランティアの育成や、啓発とともに災害発生時に活用できる調理方法等を学んだ。参加者は12名で昨年より微増、そのうち6名が新規での参加となったが、研修内容の検討、新たなボランティア分野への方向付けの提案が必要である。

③乗馬セラピーボランティア研修会

[期日・会場] 令和元年6月26日(水)・大山乗馬センター

[内 容] 講義 障がい者への理解、パネルディスカッション

実技 乗馬体験、デモンストレーション

[参加者] 2名

[考察] 心身に障がいのある方等が乗馬や馬とのふれあい体験をする際の補助ボランティアで、障がいの理解や対応の仕方等、実践をとおしてボランティアの啓発や育成に努めた。乗馬セラピーを利用される方は増えており、ボランティアの人材確保が課題である。

④災害救援ボランティア研修会

[期日・会場] 令和元年11月23日(土) 保健福祉センターなわ

[内 容] 講義 災害時の避難所運営について

実技 避難所HUGゲーム

講師 震災活動活性化センター 白鳥 孝太 氏

[参加者] 19名

[考察] 地域住民や避難者を主体とした避難所運営を行う際、様々な事情を抱えた避難者が殺到するときに、どう対応すればよいか、講義とワークショップを踏まえて学んだ。

⑤クリーン作戦(町内清掃ボランティア活動)

[期日・会場] 平成31年4月20日(土)・名和公園及び名和駅舎周辺

[内 容] 除草作業

[参加者] 40名

[考察] 継続して参加する方や新規の参加者もあり、実践を通じてボランティア活動の啓発と促進を図った。

(6) 福祉教育の推進

学校関係者と連携を図り、児童・生徒に学習の機会の提供や体験学習を通じて福祉教育の促進を図った。また、長期休暇中の福祉体験学習については、感染症拡大防止のため中止となるものもあった。

①福祉教育推進校への助成・支援

- 福祉教育推進事業補助金の助成（町内の小学校4校、中学校3校）
  - 高齢者疑似体験サポーター派遣及びグッズ貸出し等。
- （令和元年9月20日（金）・30日（月） 中山小学校）

②福祉教育推進校連絡会の開催

- [期日・会場] 令和元年6月17日（月）・保健福祉センターなわ
- [内 容] 令和元年度の福祉教育推進の方針について等
- [参 加 者] 町内小・中学校の福祉教育担当教職員7名

③サマースクール（夏休み福祉体験学習）

- [期日・会場] 令和元年8月7日（金）リファーレンいなば・とっとりカニっこ館
- [内 容] リサイクル工作、鳥取県近海の海の生き物についての学習
- [参 加 者] 25名
- [考 察] リサイクル工作体験や、海や海洋生物についての説明を受け、地元の自然環境の豊かさ美しさを学ぶと共に、それらを守っていくことの大切さを学んだ。

④春休みチャレンジスクール

- [期日・会場] 令和2年3月25日（水）名和農業者トレーニングセンター
- [内 容] 車いすバスケットボール体験
- 講師 鳥取県車いすバスケットボール協会 福永 幸男 氏
- [備 考] 開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

## 4. ふれあいのまちづくり事業の推進

(1) 心配ごと相談

- 開設日：毎月第2水曜日 午前9時30分～12時
- 相談員：民生児童委員
- 会 場：保健福祉センターなわ
- 相談件数：5件

(2) 法律相談

- 開設日：毎月第4水曜日 午前9時30分～11時30分
- 相談員：弁護士
- 会 場：保健福祉センターなわ
- 相談件数：38件

(3) 心の健康相談

- 開設日：平成31年4月25日（木）、令和元年6月5日（水）  
令和元年8月22日（木）、令和元年10月31日（木）  
令和元年12月11日（水）、令和2年2月20日（木）
- 相談員：医師、心理士
- 会 場：保健福祉センターなわ
- 相談件数：12件

[考 察] 法律相談については、令和元年度より会場が保健福祉センターなわ1か



所での開催となった。法律相談、心の健康相談は相談件数は増加傾向にある。

## 5. 福祉サービス利用援助事業利用状況（日常生活自立支援事業）

認知症や知的障がい、精神障がい等、判断能力が十分でない方を対象に、日常生活を営むのに必要なサービスの利用援助や日常的金銭管理などを行い、住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう支援を行った。

| 地区名    | 中山 | 名和 | 大山 | 計  |
|--------|----|----|----|----|
| 利用件数   | 1  | 3  | 0  | 4  |
| 相談件数   | 0  | 1  | 0  | 1  |
| 終了件数   | 0  | 0  | 2  | 2  |
| 支援員数   | 1  | 2  | 1  | 4  |
| 利用延べ回数 | 1  | 30 | 14 | 30 |

※利用者の内訳：高齢者3件、知的障がい者1件

※相談件数の内訳：高齢者1件

※終了件数の内訳：知的障がい者1件、高齢者1件

[考 察] 高齢者の方の相談は、昨年度より増加。

終了件数の内、本人が自己管理を希望され、今後も自立した生活が見込めるとして契約終了となった。

## 6. 生活福祉資金貸付事業利用状況

| 地区名  | 中山 | 名和 | 大山 | 計  |
|------|----|----|----|----|
| 利用件数 | 5  | 19 | 10 | 34 |

※令和元年度新規貸付件数 1件

## 7. 共同募金配分金事業の推進

### (1) 赤い羽根共同募金運動と配分金活用事業の推進

(募金期間 令和元年10月1日～令和2年3月31日)

#### ①共同募金・歳末たすけあい募金活動実績

| 種別        | 平成30年度実績   | 令和元年度実績    |
|-----------|------------|------------|
| 赤い羽根共同募金  | 1,825,626円 | 1,859,902円 |
| 歳末たすけあい募金 | 1,512,330円 | 1,440,199円 |

#### ②共同募金配分金活用助成事業

集落、グループ等、自らの企画で地域福祉を充実させるための活動等に対し助成事業を展開した。(10団体)

○荘田自治会防災フェスタ(荘田自治会)

- 座敷イス整備事業（梶原自治会）
  - 座椅子購入事業（東高田自治会）
  - 世代間交流、高齢者の閉じこもり防止事業（お達者クラブ西高田）
  - 地域のお年寄りのコミュニケーションと健康づくり事業（佐摩部落）
  - 年未年始、いきいきサロン、祭り等事業（末長自治会）
  - 長野部落世代間交流グラウンドゴルフ大会（長野部落）
  - クリーン作戦（ナスパルタウン）
  - 保田自治会異世代交流会（保田自治会）
  - 古原集落の好きなどころ、残念などころについて語ろう事業（古原集落）
- 〔考 察〕 年々活用される集落やグループが増えてきており、自主的な福祉活動に役立てられているが、公民館の備品購入や設備整備に充てられるケースが多いのが現状である。

### ③外出支援タクシー券配布事業

赤い羽根共同募金の配分金を活用し、日頃の通院や買い物等の際に交通手段がなく支援が必要である方に対して外出の支援を行うことを目的に実施。

〔実施期間〕 令和元年7月1日～令和2年2月28日

〔対象世帯〕 75歳以上の一人暮らし世帯、または支援が必要な高齢者世帯で運転免許を保持していない方。

配布実績：168世帯

### ④歳末たすけあい募金配分事業

#### ○布団クリーニング事業

支援を必要とされる一人暮らし高齢者世帯、住宅で寝たきりの方がおられる世帯等、要介護世帯を対象に布団クリーニング事業を実施。

〔実施期間〕 令和元年11月30日～令和元年12月1日

〔実施世帯〕 35件

#### ○防災グッズ配布事業

支援が必要な一人暮らし高齢者世帯へ民生児童委員、福祉推進員、社協職員が訪問立会いのもと、防災グッズの配布を実施。

〔実施時期〕 令和2年3月2日（月）

〔対象世帯〕 70歳以上の一人暮らし世帯等 32世帯

## 8. 生きがい活動支援地域型事業の推進（ふれあいいきいきサロン活動）

高齢者の閉じこもり防止や健康促進。さらにサロン参加者に対してアンケート調査を行い高齢者の実態調査なども行った。また、世話人研修会の開催やレクリエーション用具の貸出などを行いながら、サロンの自主開催などの支援を行った。

### ① ふれあい・いきいきサロン活動の普及促進

- ・実施回数 95回（中山31、大山34、名和30）
- ・開催地区数 50箇所（中山16、大山20、名和14）
- ・参加者数 延べ803名

- ② ふれあい・いきいきサロン世話人研修会  
 [期日・会場] 令和元年11月28日(木)・保健福祉センターだいせん  
 [内 容] 誰でも簡単にできるレクリエーション(講義・実技)  
 指導 福祉レクワーカー 高松由美氏  
 [参加者] サロン世話人(福祉推進員他) 40名

## 9. 家族介護者交流事業

要介護3以上の家族を在宅で介護されている方を対象としたリフレッシュ事業。

- [期日・会場] 令和元年7月19日(金)  
 砂の美術館・大江ノ郷自然牧場  
 [内 容] 見学・散策・昼食・交流会  
 [参加者数] 9名  
 [考 察] 内容や時期、利用される方の要望を取りいれながら開催したが利用者数は横ばい。今後、委託事業であることから行政と協議していく必要がある。

## 10. 家族介護教室の開催

- [期日・会場] 令和元年10月19日(土) 保健福祉センターなわ  
 [内 容] 講義、実技「食事・着替えのポイントについて」  
 [講 師] ナチュラルハートフルケアネットワーク  
 とっとり西部しじみ会(理学療法士5名)  
 [参加者数] 13名  
 [考 察] 講師に西部地区で活動している理学療法士等を迎え、実際の介護に役立つ内容であることから参加者から好評を得ている。参加者数は横ばい傾向にあることから、早めの広報や町内の福祉施設等に働きかけるなど工夫が必要である。

## 11. 外出支援サービス事業

要介護状態の高齢者等で一般公共交通機関を利用することが困難な方を対象に通院のための外出支援サービスを実施した。

○延べ利用者数 1,183人 ○実利用数 40人

## 12. 葬儀用祭壇の貸出実績

(件数)

| 種別   | 中山支所   |       | 名和支所   |       | 大山支所   |       | 合計     |       |
|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
|      | 平成30年度 | 令和元年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
| 仏式祭壇 | 18     | 12    | 20     | 25    | 0      | 1     | 38     | 38    |
| 神式祭壇 | 0      | 0     | 2      | 3     | 0      | 0     | 2      | 3     |
| 合計   | 18     | 12    | 22     | 28    | 0      | 1     | 40     | 41    |

### 1 3. 福祉バスの運行実績

| 利用団体    | 平成30年度 |         | 令和元年度 |         |
|---------|--------|---------|-------|---------|
|         | 利用回数   | 利用者数(人) | 利用回数  | 利用者数(人) |
| 町関係     | 30     | 516     | 19    | 552     |
| 社協関係    | 3      | 56      | 5     | 79      |
| 老人クラブ関係 | 24     | 463     | 18    | 370     |
| 身障協会関係  | 1      | 21      | 2     | 29      |
| その他の団体  | 10     | 192     | 11    | 260     |
| 合 計     | 68     | 1,248   | 55    | 1,290   |

### 1 4. 福祉センター利用実績

#### (1) 福祉センターなかやま利用

|          | 利用回数 | 利用者数(人) |
|----------|------|---------|
| 大会議室     | 16   | 639     |
| 中会議室     | 6    | 82      |
| 軽作業室     | 38   | 207     |
| 介護者教育室   | 20   | 50      |
| カウンセリング室 | 0    | 0       |
| 合 計      | 80   | 978     |

#### (2) 保健福祉センターだいせん

|        | 利用回数 | 利用者数(人) |
|--------|------|---------|
| 集会室    | 78   | 1,925   |
| 大会議室   | 2    | 19      |
| 相談室    | 10   | 51      |
| 中会議室   | 17   | 330     |
| 小会議室   | 23   | 276     |
| 2階研修室  | 49   | 894     |
| 調理実習室  | 32   | 237     |
| 1階研修室  | 55   | 478     |
| 機能訓練室  | 54   | 1,430   |
| 工 房    | 31   | 126     |
| きゃらぼく室 | 133  | 736     |
| 合 計    | 484  | 6,502   |

## 生活困窮者自立相談支援事業

### 1. 自立相談支援事業

#### ア 相談の受理及び支援状況

令和元年度相談受理件数は、32件で当事者からの相談が14件（43.8%）、関係機関等からの相談が18件（56.2%）であった。

年間相談者数は32人で若干減少ではあるが、困難なケースが殆どで支援期間が長期の利用者が出てきており、今後も継続的にかかわりが必要な対象者5人については、令和2年度も引き続き支援を行う。

【相談者】

|     | 人数  |
|-----|-----|
| 本人  | 14人 |
| 行政等 | 10人 |
| 家族等 | 4人  |
| 相談者 | 4人  |
| 計   | 32人 |

【相談・支援の実施状況】

| 内容       | 回数  | 内容       | 回数   |
|----------|-----|----------|------|
| 来所相談・支援  | 25回 | ケース検討    | 17回  |
| 電話相談・支援  | 55回 | フードパートナー | 5回   |
| 出張相談（訪問） | 13回 | えんくるり    | 6回   |
| 同行支援     | 16回 |          |      |
| 支援機関等調整  | 2回  | 計        | 139回 |

#### イ 相談者の抱える課題

昨年同様、相談者の多くは就労出来ていないことから経済的に困窮状態に陥っているケースが多く、40歳代以上からの相談が多く見られた。また、年度の終盤では新型コロナウイルス感染症の影響での減収相談も多くみられた。

相談ケースのほとんどが就労・負債・障害等複合的な課題を抱えており、いわゆる困難ケースとなっているため、専門家（弁護士等）への同行支援も増加している。又、本人のみならず世帯に対しての支援が必要なケースも昨年同様多数みられた。

【初回相談内容（複数回答あり）】

| 内容                     | 件数 | 内容          | 件数 |
|------------------------|----|-------------|----|
| 病気・健康・障がいのこと           | 6  | 仕事探し、就職について | 8  |
| 住まいについて                | 2  | 地域との関係について  | 2  |
| 収入・生活費のこと              | 20 | 家族との関係について  | 2  |
| 家賃、ローン、税金、公共料金の支払いについて | 1  | 子育てのこと      | 4  |
| 債務について                 | 6  | その他         | 5  |
| 介護のこと                  | 4  |             |    |
| 食べる物が無い                | 4  | 計           | 64 |

## 2. 就労準備支援事業

相談者の就労支援にあたり、ひきこもり、疾病、障がい等により早期の就労が困難な方を対象に、農業体験や手工芸・調理実習等を実施し、自立した生活が営めるよう支援を行った。複数人で行うことで協調性の向上につながり連帯感も深まった。

又、同日に就労支援プログラム対象者と居場所対象者を区分けし、就労支援対象者には個別プログラム（自己分析・振り返り）を作成し、目標達成に向けた支援を行った。

| 区 分       | 登録人数 | 会 場        | 延べ人数 |
|-----------|------|------------|------|
| 就労支援プログラム | 3人   | 保健福祉センターなわ | 35人  |
| 居場所       | 9人   | ”          | 162人 |

## 3. 学習支援事業

ひとり親家庭などさまざまな家庭環境や、発達障がい等の課題を抱える子どもの学習支援を実施した。

本人や家族の状況に応じて週1～2回、1～2時間の支援を個別に実施した。

又、夏休み期間を利用して教室型学習支援（ひみつ基地）も昨年より回数を増やし実施した。大学生（島大）にも支援員として活動してもらい、家庭でできない体験や夏休みの宿題に取り組んだ。

又、町内の学校と定期的に情報共有を行い、連携した支援を行った。

|   |
|---|
| 会場：保健福祉センターなわ・大山公民館<br>学習支援員登録数：8名（教員OB等）<br>登録児童数：小学生6名・中学生2名<br>支援延べ人数：270人<br>ひみつ基地回数：9回 |
|---|

## 4. 家計相談支援事業

家計状況の「見える化」と根本的な課題を把握し、相談者が管理できるよう支援計画を作成し早期の生活再生の支援を実施した。個別指導回数は相談者の状況に応じ週1回から2週に1回の頻度で行った。

| 利用者数 | 利用延回数 | 支援内容        |
|------|-------|-------------|
| 1名   | 21回   | 収支の把握・返済計画等 |

## 5. フードパートナー事業

緊急的に食料が必要な方に対し、米・野菜・非常食等の支援を行った。

|              |     |
|--------------|-----|
| フードパートナー登録者数 | 26名 |
| 支援回数         | 5回  |

## 6. 関係機関等との連携

### ①大山町生活困窮者等地域支援ネットワーク推進会議の開催

期日 令和元年10月23日

会場 地域共生社会実現拠点「いくらの郷」(南部町)

参加人数 20名

内容 ・平成30年度事業実施報告及び令和元年度中間報告  
・地域共生社会実現拠点「いくらの郷」視察研修

### ②支援調整会議の開催

支援プラン作成の会議として、関係機関職員、自治体担当職員等に参加いただき随時開催した。

- ・支援調整会議 6回
- ・支援対象者(プラン作成) 8件(新規 3件 再プラン5件)

### ③第6回生活困窮者自立支援全国研究交流大会への参加 1名参加

・宮城県仙台市(東北福祉大学)

期日 令和元年11月3日～4日

### ④関連会議・研修会への参加

ア 関係機関連絡会 3回

イ その他関係会議・研修会等 4回

## 7. 広報・啓発活動

①広報誌掲載・・・年2回 全戸配布

②各種研修会での事業説明(各地区民生児童委員協議会 ほか) 2回

③ホームページへの掲載

④パンフレット作成・・・関係機関へ配布

## 8. 受託事業の実施成果

- 就労準備支援事業では、利用者を区分けし個々にあった支援を行うことができた。中でも、稼働年齢層の利用者に対しては就労支援プログラムに沿って、個別の目標を立てそれに向かっての支援や本人への意識づけに繋がった。

又、子どもの学習支援では学校や関係機関・担当支援員との連携により、一人ひとりにあった支援がスムーズに行え、進路相談や保護者へのアドバイスも行うことができた。

- 任意事業用パンフレットを新たに作成したことで、相談者や関係機関に対し分かりやすい説明を行うことができた。



## 令和元年度 居宅介護支援事業実績

(単位:件数)

|                        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    | 30年度  |
|------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|
| 介護給付                   | 127 | 127 | 125 | 128 | 125 | 124 | 122 | 120 | 119 | 113 | 112 | 115 | 1,457 | 1,513 |
| 予防                     | 29  | 26  | 26  | 26  | 26  | 27  | 27  | 26  | 25  | 25  | 25  | 24  | 312   | 375   |
| ケアマネジメント<br>A (@4,300) | 28  | 25  | 27  | 27  | 25  | 26  | 26  | 27  | 24  | 23  | 23  | 21  | 302   | 340   |
| ケアマネジメント<br>B (@2,000) | 5   | 5   | 5   | 4   | 5   | 5   | 5   | 5   | 3   | 6   | 5   | 5   | 58    | 69    |
| 合計                     | 189 | 183 | 183 | 185 | 181 | 182 | 180 | 178 | 171 | 167 | 165 | 165 | 2,129 | 2,297 |

10月から報酬単価が変更となり、一人当たり介護1・2は@40円の増、介護3～5は@50円の増。予防とケアマネジメントAは@10円の増となった。令和2年1月から地域密着型通所介護事業所ほほえみにおいて、元気アップも開始したことにより、ケアマネジメントBも2名増。介護給付は昨年度と下半期はほぼ変わりはないが、予防と総合事業で月約10名の減となった。季節的に冬と夏はリハビリ入所される利用者があり、全体では独居や認知症等支援内容も多様化している。

|           |  |
|-----------|--|
| 予防給付      | レンタル、または医療系サービス(デイケア、訪問看護、訪問リハ)利用者・ケアマネジメントA+レンタル、医療系利用者                             |
| ケアマネジメントA | 総合事業利用者で福祉系(デイサービス、訪問介護)を利用。あるいは介護認定で非該当となった事業対象者(チェックシートのみでの該当者)で福祉系のサービス利用者        |
| ケアマネジメントB | 元気アップ教室(介護予防教室)利用者で入浴は基本提供していない。事業所側が1日、半日単位を決め、1日は食事も提供する。はまなす、小谷苑、大山社協では1日に対応している。 |

## 令和元年度 訪問介護(ホームヘルプサービス)事業実績

介護保険サービス

訪問回数=延べ人数

|             | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計            | 30年度    |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------------|---------|
| 身体介護        | 204 | 197 | 174 | 216 | 191 | 183 | 207 | 176 | 162 | 153 | 153 | 110 | 2,126 回       | 2,760 回 |
| 生活援助        | 109 | 119 | 115 | 122 | 105 | 108 | 127 | 122 | 100 | 79  | 93  | 98  | 1,297 回       | 2,098 回 |
| 身体生活        | 40  | 40  | 39  | 43  | 42  | 42  | 43  | 40  | 44  | 41  | 36  | 22  | 246 回         | 504 回   |
| 総合事業        | 134 | 127 | 115 | 136 | 116 | 111 | 112 | 104 | 107 | 122 | 117 | 126 | 1,427 回       | 1,504 回 |
| 合計          | 487 | 483 | 443 | 517 | 454 | 444 | 489 | 442 | 413 | 395 | 399 | 356 | 5,322 回       | 6,866 回 |
|             | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 1ヶ月あたりの平均利用者数 |         |
| 実利用者数(介護)   | 29  | 27  | 25  | 26  | 27  | 26  | 27  | 27  | 25  | 21  | 19  | 18  | 24.7          | 32      |
| 実利用者数(総合事業) | 21  | 19  | 20  | 19  | 17  | 17  | 15  | 16  | 16  | 19  | 19  | 19  | 18.0          | 21      |

身体介護の利用者については、高齢であり体調を崩されると悪化しやすい為、入院や入所になる場合が多く、利用中止になったケースが多く見られた。3月より、1日複数回の身体介護利用者2名の入院や、入所を踏まえての週5日のショートステイに移行された事により、身体介護の回数が激減している。総合事業については、死亡や一時的な利用中止、事業所変更等による減少もあるが、障害からの移行や新規受け入れにより、20名前後で推移している。

障がい福祉サービス【支援訪問だいせん】

訪問回数=延べ人数

|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計            | 30年度    |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------------|---------|
| 身体    | 125 | 133 | 172 | 184 | 162 | 176 | 191 | 185 | 199 | 177 | 188 | 174 | 2,066 回       | 1,753 回 |
| 生活    | 92  | 86  | 86  | 90  | 82  | 81  | 84  | 77  | 86  | 75  | 61  | 68  | 968 回         | 1,355 回 |
| 移動支援  | 2   | 0   | 0   | 1   | 1   | 0   | 1   | 1   | 1   | 0   | 1   | 0   | 8 回           | 12 回    |
| 合計    | 219 | 219 | 258 | 275 | 245 | 257 | 276 | 263 | 286 | 252 | 250 | 242 | 3,042 回       | 3,120 回 |
|       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 1ヶ月あたりの平均利用者数 |         |
| 実利用者数 | 19  | 19  | 19  | 20  | 20  | 20  | 21  | 20  | 21  | 20  | 19  | 18  | 19.6          | 20      |

体調不良や精神面の不調で入院中の方が数名あります。65才を期に介護保険に移行された方、デイサービスの併用で、デイを追加利用される事によりヘルパー支援の減もあり、新規も含め概ね20名前後の利用者数になっている。これまで家事援助で行っていたが、ヘルパーの働きかけで、利用者自身がヘルパーと共に行動されるようになり、家事援助から身体援助に繋ぐ事ができ、利用者自身の意欲向上にもつながっている。

## 令和元年度 通所介護(デイサービス)事業実績

### (1)通所介護ほほえみ(中山支所)

|          |            | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計        | 30年度      |
|----------|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----------|-----------|
| 介護<br>給付 | 営業日数       | 22  | 23  | 20  | 23  | 22  | 21  | 23  | 21  | 21  | —  | —  | —  | 196 (日)   | 260 (日)   |
|          | 延べ<br>利用者数 | 280 | 295 | 296 | 345 | 304 | 313 | 321 | 287 | 237 | —  | —  | —  | 2,678 (人) | 4,018 (人) |
| 総合<br>事業 | 営業日数       | 22  | 23  | 20  | 23  | 22  | 21  | 23  | 21  | 21  | —  | —  | —  | 196 (日)   | 260 (日)   |
|          | 延べ<br>利用者数 | 103 | 115 | 103 | 108 | 82  | 94  | 92  | 80  | 75  | —  | —  | —  | 852 (人)   | 1,025 (人) |
| 合計       |            | 383 | 410 | 399 | 453 | 386 | 407 | 413 | 367 | 312 | —  | —  | —  | 3,530 (人) | 5,043 (人) |

\*一日あたり平均利用者数 18.0 人

介護利用者数は減少傾向。利用回数の多い方の死亡や施設入所等が重なった事が要因として考えられる。また、11月頃より、事業転換に伴う移行調整として、利用者の新規受け入れを停止したために減少となった。総合事業は、7月ごろまでは多少の増加傾向が見られたが、8月には入院や介護への移行者もあった。事業転換の為12月末で事業終了となり、主に要支援の利用者には他事業所に移行していただいた。

### (2)地域密着型通所介護ほほえみ(中山支所)

|          |            | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計      |
|----------|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---------|
| 介護<br>給付 | 営業日数       | —  | —  | —  | —  | —  | —  | —   | —   | —   | 20  | 20  | 22  | 62 (日)  |
|          | 延べ<br>利用者数 | —  | —  | —  | —  | —  | —  | —   | —   | —   | 168 | 162 | 169 | 499 (人) |

\*一日あたり平均利用者数 8.0 人

令和2年1月より新規事業として地域密着型通所介護を開始。実状として毎日利用の方の利用中止や病院受診等重なり定員10名でサービスを行うことは難しく、また冬期という時期ということで、新規獲得も困難な状況が見られた。今後は追加サービスも検討し、登録利用者数を増やしていくことが必要である。

### 障害福祉サービス・生活介護(基準該当)事業【支援事業所ほほえみ】

|          |            | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計      | 30年度    |
|----------|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|---------|---------|
| 障害<br>給付 | 営業日数       | 22 | 23 | 20 | 23 | 22 | 21 | 23  | 21  | 21  | 0  | 0  | 0  | 196 (日) | 260 (日) |
|          | 延べ<br>利用者数 | 31 | 37 | 33 | 38 | 33 | 34 | 32  | 30  | 29  | 0  | 0  | 0  | 297 (人) | 461 (人) |

\*一日あたり平均利用者数 1.5 人

入退院を繰り返しておられる方があり、安定した収入につながらない。事業転換にともない12月で事業終了。

### 通所型サービスA: サービス【元気アップ教室ほほえみ】

|            |  | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計     | 30年度  |
|------------|--|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|-------|
| 営業日数       |  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 4  | 4  | 5  | 13 (日) | 6 (日) |
| 延べ<br>利用者数 |  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 0   | 0   | 0   | 8  | 8  | 9  | 25 (人) | 6 (人) |

\*一日あたり平均利用者数 1.9 人

令和2年1月より毎週火曜日実施。利用登録2名あり。今後も新規利用者獲得に努めていく必要がある。

(3)通所介護だいせん(大山支所)

|      |        | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計        | 30年度      |
|------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----------|-----------|
| 介護   | 営業日数   | 20  | 20  | 20  | 23  | 22  | 21  | 23  | 21  | 21  | 20  | 20  | 26  | 257 (日)   | 256 (日)   |
|      | 延べ利用者数 | 398 | 385 | 417 | 512 | 435 | 445 | 509 | 474 | 404 | 403 | 417 | 527 | 5,326 (人) | 4,655 (人) |
| 総合事業 | 日数     | 20  | 20  | 20  | 23  | 22  | 21  | 23  | 21  | 21  | 20  | 20  | 26  | 257 (日)   | 257 (日)   |
|      | 延べ利用者数 | 94  | 96  | 97  | 107 | 90  | 104 | 105 | 100 | 74  | 74  | 82  | 88  | 1,111 (人) | 1,302 (人) |
| 合計   |        | 492 | 481 | 514 | 619 | 525 | 549 | 614 | 574 | 478 | 477 | 499 | 615 | 6,437 (人) | 5,959 (人) |

\*一日あたり平均利用者数 25.0 人

昨年に比べ、4月以降件数は増えている。4月、5月に職員数名が感染症を発症し5日間休業した。8月頃より新規利用者や回数増の方があり、延べ人数は増加。総合事業から介護に変わる方が数名あり。12月～2月までの冬期はショート等を利用される方が多くおられ減収となったが3月より土曜日営業の再開をし、全体的な増加傾向が見られる。

今後も、現状を把握しながら機能訓練の充実や各種加算の見直し等、今後の介護保険の改正を見据えながら、地域包括や居宅事業所と連携をし、『選ばれるデイ』を目指し事業所の強みやアピールポイントを考え利用増につながるための努力が必要である。

障がい福祉サービス・生活介護(基準該当)事業【支援事業所だいせん】

|    |        | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計      | 30年度    |
|----|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|---------|---------|
| 障害 | 営業日数   | 20 | 20 | 20 | 23 | 22 | 21 | 23  | 21  | 21  | 20 | 20 | 26 | 257 (日) | 256 (日) |
|    | 延べ利用者数 | 20 | 24 | 36 | 44 | 36 | 38 | 64  | 47  | 45  | 51 | 51 | 69 | 525 (人) | 168 (人) |

\*一日あたり平均利用者数 2.0 人

10月頃より新規の申込者があり、利用回数も含め少しずつ増加傾向にある。

令和元年度 特定相談支援事業:サポートセンターだいせん事業実績

|         | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計      | 30年度    |
|---------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|---------|---------|
| 障害者相談支援 | 22 | 24 | 27 | 21 | 20 | 24 | 20  | 22  | 24  | 21 | 24 | 26 | 275     | 217     |
| 障害児相談支援 | 0  | 0  | 2  | 1  | 2  | 4  | 2   | 2   | 3   | 1  | 1  | 2  | 20      | 14      |
| 請求件数    | 22 | 24 | 29 | 22 | 22 | 28 | 22  | 24  | 27  | 22 | 25 | 28 | 295 (件) | 231 (件) |
| 一般相談    | 15 | 16 | 27 | 16 | 9  | 16 | 6   | 9   | 15  | 7  | 10 | 4  | 150 (件) | 0 (件)   |

モニタリング実施標準機間の見直しがあり、居宅介護、行動援護、同行援護、短期入所のモニタリング頻度が半年ごとから3ヶ月ごとになり件数が増加した。又、今年度より大山町より一般相談を受託実施。

## 令和元年度大山町社会福祉協議会職員研修状況報告

(令和2年3月31日現在)

### 【福祉総務課】

| No. | 期 日    | 内 容                         | 会 場          | 参加者 |
|-----|--------|-----------------------------|--------------|-----|
| 1   | 4月23日  | 市町村老ク連事務局担当者会議              | 倉吉体育文化会館     | 1名  |
| 2   | 4月26日  | 支え愛マップづくりインストラクター養成研修会(第1回) | 米子ふれあいの里     | 1名  |
| 3   | 5月9日   | 日常生活自立支援事業第1回実務者会議          | 中部総合事務所      | 2名  |
| 4   | 5月13日  | 第1回市町村社会福祉協議会常務理事・事務局長会議    | 新日本海新聞社中部本社  | 1名  |
| 5   | 5月14日  | 支え愛マップづくりインストラクター養成研修会(第2回) | 米子ふれあいの里     | 1名  |
| 6   | 5月24日  | 生活困窮者自立支援事業に係る担当者連絡会        | 西部総合事務所      | 1名  |
| 7   | 6月5日   | 第1回鳥取県人権尊重の社会づくり協議会         | とりぎん文化会館     | 1名  |
| 8   | 6月13日  | 算定基礎届事務講習会                  | 米子市文化ホール     | 1名  |
| 9   | 7月4日   | 生活困窮者自立支援推進会議               | 米子産業体育館      | 2名  |
| 10  | 7月22日  | 市町村社会福祉協議会役員セミナー            | 倉吉福祉センター     | 3名  |
| 11  | 7月23日  | 人権意識調査実施検討小委員会              | 鳥取県庁         | 1名  |
| 12  | 8月10日  | 対人援助基礎研修会                   | 米子ふれあいの里     | 3名  |
| 13  | 8月10日  | 支え愛マップづくり啓発研修会              | 淀江さなめホール4    | 1名  |
| 14  | 8月27日  | 第1回市町村共同募金委員会担当者会議          | 倉吉上井公民館      | 1名  |
| 15  | 8月30日  | 市町村社会福祉協議会ボランティアセンター連携強化会議  | 倉吉福祉センター     | 2名  |
| 16  | 8月30日  | 広報関係研修会                     | 新日本海新聞社中部本社  | 1名  |
| 17  | 9月18日  | 県民総合福祉大会                    | とりぎん文化会館     | 3名  |
| 18  | 9月24日  | 「働き方改革」労務管理研修会              | 新日本海新聞社中部本社  | 1名  |
| 19  | 10月10日 | 生活困窮者自立支援セミナー               | 県立福祉人材研修センター | 1名  |

|    |                 |                              |               |    |
|----|-----------------|------------------------------|---------------|----|
| 20 | 11月3日<br>～11月4日 | 第6回生活困窮者自立支援全国研究交流大会         | 仙台市東北福祉大学     | 1名 |
| 21 | 11月12日          | 生活困窮者自立支援事業地区別担当者連絡会         | 米子コンベンションセンター | 1名 |
| 22 | 11月21日          | 常任委員会県内調査（出前県議会）             | 米子市公会堂        | 1名 |
| 23 | 11月26日          | 第2回市町村社会福祉協議会常務理事・事務局長会議     | 倉吉福祉センター      | 1名 |
| 24 | 12月5日           | 中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修会       | 岡山きらめきプラザ     | 1名 |
| 25 | 12月6日           | 福祉教育研究委員会                    | 県立福祉人材研修センター  | 1名 |
| 26 | 1月8日            | 災害時の連携を考える勉強会                | 中部総合事務所       | 2名 |
| 27 | 1月10日           | 人権意識調査実施検討小委員会               | 鳥取県庁          | 1名 |
| 28 | 1月17日           | 社会福祉施設を対象とした労働災害防止等に関する説明会   | 米子地方合同庁舎      | 1名 |
| 29 | 1月20日           | えんくるり事業第2回相談員連絡会             | 新日本海新聞社中部本社   | 1名 |
| 30 | 1月28日           | 障がい者雇用企業見学交流会                | 米子食品会館他       | 1名 |
| 31 | 1月31日<br>～2月1日  | 生活困窮者支援ソーシャルワーク全国研究大会        | 東京都 KFC ホール   | 1名 |
| 32 | 2月18日           | 鳥取県子どもの学びの環境等生活困難者対策連絡会議     | 中部総合事務所       | 1名 |
| 33 | 2月19日           | 第2回市町村共同募金委員会担当者会議           | 倉吉上井公民館       | 1名 |
| 34 | 2月21日           | 第3回市町村社会福祉協議会常務理事・事務局長会議     | 倉吉福祉センター      | 1名 |
| 35 | 3月9日            | 災害時における支え愛地域づくり推進事業にかかる事務連絡会 | 米子ふれあいの里      | 2名 |
| 36 | 3月16日           | 生活福祉資金特例貸付制度説明会              | 倉吉福祉センター      | 1名 |

#### 【介護課】

| No. | 期日    | 内容                               | 会場           | 参加者 |
|-----|-------|----------------------------------|--------------|-----|
| 1   | 5月19日 | 介護支援専門員連絡協議会研修会（災害に備える為の知識と日常業務） | まなびタウンとうはく   | 1名  |
| 2   | 5月27日 | 初任段階介護支援専門員養成研修会                 | 県立福祉人材研修センター | 1名  |

|    |   |                          |                               |    |
|----|---|--------------------------|-------------------------------|----|
| 3  | 6月8日<br>～12日  | 社会福祉主事資格認定通信課程           | 中央福祉学院（神奈川県）                  | 1名 |
| 4  | 6月11日   | 介護職員等特定処遇改善加算説明会         | 倉吉未来中心                        | 1名 |
| 5  | 6月16日～<br>17日・24日・<br>9月6日・10<br>月1日・8<br>日・18日・31<br>日 | 主任介護支援専門員更新研修            | 倉吉体育文化会館・県<br>立福祉人材研修センタ<br>ー | 2名 |
| 6  | 7月5日・8<br>月3日・21<br>日・30日・9<br>月5日・14<br>日・21日・30<br>日  | 介護支援専門員更新研修              | 倉吉体育文化会館                      | 1名 |
| 7  | 7月25日<br>・8月27日・<br>28日                                 | 強度行動がい支援者基礎研修            | 倉吉未来中心                        | 1名 |
| 8  | 8月5日  | 介護認定調査員現任研修会             | 米子コンベンションセ<br>ンター             | 3名 |
| 9  | 8月8日<br>・9月26日  | 介護専門職研修（講師補助）            | 米子東病院                         | 1名 |
| 10 | 8月21日   | 介護支援専門員更新研修（ファシリテーター）    | 倉吉体育文化会館                      | 1名 |
| 11 | 8月27日<br>・28日   | ファシリテーター養成研修             | 倉吉未来中心                        | 1名 |
| 12 | 9月11日   | 大山町包括支援センター研修会           | 保健福祉センターなわ                    | 5名 |
| 13 | 9月24日<br>・10月16日<br>～17日                                | 相談支援従事者実践研修              | 倉吉未来中心                        | 1名 |
| 14 | 9月27日<br>・30日   | 福祉の職場で働く看護師研修会           | 新日本海新聞社中部本<br>社               | 1名 |
| 15 | 10月16日<br>・24日  | 介護予防従事者研修                | 新日本海新聞社中部本<br>社               | 1名 |
| 16 | 12月1日   | 看護職員認知症対応型向上研修（ファシリテーター） | 鳥取県看護研修センタ<br>ー               | 1名 |

|    |       |                            |                   |    |
|----|-------|----------------------------|-------------------|----|
| 17 | 2月6日  | 医療介護連携体制の構築に係る調整会議<br>について | 米子コンベンションセ<br>ンター | 1名 |
| 18 | 2月18日 | 老人福祉施設職員研修会                | 倉吉交流プラザ           | 1名 |

【職場内研修】

| No. | 期 日           | 内 容                        | 会 場                         | 参加者 |
|-----|---------------|----------------------------|-----------------------------|-----|
| 1   | 6月19日         | 職場内交通安全講習会(指導:琴浦大山警察<br>署) | 保健福祉センターだい<br>せん            | 46名 |
| 2   | 7月19日<br>・26日 | 救急蘇生法講習会                   | 保健福祉センターだいせ<br>ん・福祉センターなかやま | 48名 |
| 3   | 8月3日          | リスクマネジメント研修                | 保健福祉センターだい<br>せん            | 23名 |
| 4   | 9月5日          | 感染症予防研修会                   | 保健福祉センターだい<br>せん            | 42名 |
| 5   | 11月12日        | 腰痛予防研修会                    | 保健福祉センターだい<br>せん            | 38名 |
| 6   | 11月26日        | 認知症研修会                     | 保健福祉センターだい<br>せん            | 36名 |
| 7   | 12月10日        | 人権同和問題研修会                  | 保健福祉センターだい<br>せん            | 30名 |
| 8   | 2月21日         | メンタルヘルスケア研修                | 保健福祉センターだい<br>せん            | 25名 |
| 9   | 2月27日         | 健康指導会                      | 保健福祉センターだい<br>せん            | 16名 |

【その他】

| No. | 期 日         | 内 容                          | 会 場                | 参加者 |
|-----|-------------|------------------------------|--------------------|-----|
| 1   | 5月23日       | 公正採用選考人権啓発推進員研修会             | 米子コンベンションセン<br>ター  | 1名  |
| 2   | 9月4日<br>～5日 | 防火管理者新規講習(甲種)                | 米子市西部広域行政組<br>合消防局 | 1名  |
| 3   | 7月25日       | 安全運転管理者法定講習                  | 大山町生活想像館           | 2名  |
| 4   | 9月25日       | 危険物取扱者試験準備講習会                | 米子市西部広域行政組<br>合消防局 | 1名  |
| 5   | 11月22日      | 大山町人権、同和教育推進者養成講座(企業<br>等対象) | 大山町人権交流センタ<br>ー    | 1名  |